

内閣総理大臣 安倍 晋三 様
防衛大臣 中谷 元 様

石垣島への自衛隊配備撤回を求める要請署名

政府は、2013年12月17日閣議決定による「新防衛大綱」並びに「中期防衛力整備計画」に基づき、奄美、沖縄本島、宮古、与那国、石垣など南西地域への軍備増強をすすめています。与那国では町民の反対、レーダー基地による電磁波被害の不安があるにもかかわらず基地建設が進んでいます。本島では、県民の声を踏みにじり、辺野古への新基地建設を強行しています。

石垣島への自衛隊配備について、政府、防衛省は中国脅威論を背景に、島への攻撃の抑止力と、災害時の対応を理由に挙げています。観光の島、国境の島に住む私たち住民の安全と平和は、自衛隊配備、軍事力強化に頼らなければつくれないのでしょうか。かえって、基地配備は、近隣諸国との緊張を高め、不測の事態やテロや軍事攻撃の対象になることは明らかです。紛争にならないように外交力を発揮することが安全と平和を築く道です。日米安保のもと自衛隊基地は米軍も出入り自由な軍事基地です。また、今、国民多数の反対の声を無視し、憲法違反の「安保関連法案」を強行し、日本を「海外で戦争する国」に変え、戦後の日本の歴史を覆そうとしています。自衛隊基地は、世界のどこでも、アメリカの引き起こす戦争に参戦する基地となります。

石垣市は、これまで、基地のない平和な島、観光の島として発展してきました。これからも、島の安全、平和は、憲法9条を生かした積極的な外交と市民交流によって築かれるべきです。また、住民の安全、防災、地域経済の活性化は、自衛隊配備でなく、消防力の充足や防災計画、経済振興や医療・福祉・教育などの整備充実によってはかれるべきです。石垣にも、与那国、宮古、辺野古にも新たな基地建設を認めることはできません。

【要請項目】

「中期防衛力整備計画」に基づく、石垣島への自衛隊配備計画を撤回し、調査を直ちに中止すること。

氏名	住所

【署名集約連絡先】 石垣島への自衛隊配備を止める住民の会

〒907-0004 沖縄県石垣市登野城72 八重山地区労働組合協議会気付
090-7458-9109 (上原) 090-9093-7682 (藤井)